



学校便り 信明の窓

松本市広報 R8-10

令和8年6月11日
松本市立信明中学校
教務主任：下島史生

No. 4



中庭の“洗心の泉”に薄黄色の睡蓮の花が咲き誇っています。

クロード・モネは睡蓮を好んで描いたことで知られていますが、水面に映し出された睡蓮の影が創り出すもうひとつの世界に魅了されていたと言われています。

睡蓮の花言葉は“信じる、——”。1学期も3分の2が過ぎました。自分のこれまでの取り組みを信じて前へ進めば、きっと新しい世界が開けるはずです。



◆活動の様子と予定(5/18~6/21)

5月18日(月) 3年:聴力検査(〜21日)

5月19日(火) 2年:内科検診／1年:小中連絡会

5月20日(水) 3年:第1回復習テスト／生徒集会

5月22日(金) 1年:耳鼻科検診

5月25日(月) 前期読書旬間(〜6/5)

5月26日(火) 1年:高遠フィールドワーク

5月27日(水) 校長講話(人権学習)

前期人権学習強調月間(〜6/26)

5月28日(木) 1年:学校心臓検診

5月29日(金) 運動部壮行会／検尿二次

6月1日(月) 地域一斉清掃

6月2日(火) 3年:内科検診

6月3日(水) 音楽集会

6月5日(金) メディアリテラシー講演会

6月10日(水) 生徒集会

6月11日(木) 全校歯科検診(前期)

6月12日(金) 1年:SOSの出し方教育講座

6月15日(月) 計画休業

6月17日(水) 学校公開日②／学年学級C

6月19日(金) 2年:性教育講演会①

5月19日(火)、1年生の**小中連絡会**がありました。入学して2か月、中学生として元気に活動している姿を小学校6年時の担任の先生方に参観していただきました。参観後の連絡会では、小学校の先生方から「いきいきと授業に取り組む姿が素晴らしかった」「**グループで積極的に学び合う姿が良かった**」といった声が寄せられました。また、26日(火)には**高遠フィールドワーク**が実施されました。「た…楽しく学び／か…活動して／と…友との絆を深め／お…思い出をつくろう」をテーマに4月から準備を始め、一人一人が自分の役割を果たすことで学級や学年の結束を高めることを目的とした行事でした。協力してオリエンテーリングや野外炊飯に取り組む姿、課題をクリアして仲間と喜びあう姿、作りあげたカレーライスを笑顔でほおぼる姿に、1年生のこれからの確かな成長を感じることができました。

5月、2年生が**職場体験学習**に向けての学習を始めました。人は何のために働くのか、将来どんな働き方をしたいのか、そのためにはどのような進路があるのか、そういった問いに対し、実際に“働く”体験を通して考えていくことがこの学習ねらいです。職場体験学習は7月22日(水)・23日(木)です。

また、5月20日(水)には、3年生が**第1回復習テスト**に挑みました。テストも進路実現に向けての大切な過程のひとつです。日々の学習に加えて、計画的な復習を心がけていきましょう。**第2回復習テスト**及び**1学期期末テスト**は来週24日(水)です。



5/19 小中連絡会

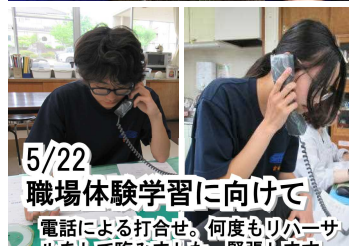
1年生の授業の様子。グループで学び合う姿を見ていただきました。



オリエンテーリングでは班で協力して課題をクリアしました。

5/26 高遠フィールドワーク

大自然の中、協力して作りあげたカレーはいつもよりスパシーでした。



5/22

職場体験学習に向けて

電話による打合せ。何度もリハーサルをして臨みました。緊張します。

5月29日(金)、運動部壮行会が開かれました。激励の拍手が響く中、ユニフォーム姿で堂々と入場した選手の皆さんと、それを全力で応援しようとする全校の皆さんとが対面し、体育館は熱気に包まれました。部長一人一人からは「支えてきてくれた方への感謝を忘れず、一丸となって全力で戦います」「信明中学校の名前で出場する最後の大会、後悔しないように最後の瞬間まで頑張ります」など、力強い発表がありました。また、生徒会長からは「これまでの練習は裏切りません。最後となる大会で悔いのないように全力で楽しくプレーし、ラストチャンスをつかんで来てください」、教頭先生からは「仲間とともに流してきた汗や涙は必ず力になります。仲間の思いを背負う誇りある選手として、堂々と戦ってきてください。健闘を祈ります」と、激励の言葉がありました。最後に、体育応援委員のコールにあわせ、体育館中に響き渡る“フレイフレイ信明、や今ぞ燃ゆ、で、選手に熱いエールを送りました。6月6日(土)の**中信大会**を皮切りに、今、運動部の皆さんの熱戦が続いています。

6月1日(月)午後、**地域一斉清掃**が行われました。各地区に分かれて活動し、1時間ほど気持ちのいい汗を流しました。地域の方が加わってくださった地区もあり、交流を深めることができました。地域に支えられている学校として、ささやかではありますが、恩返しをすることができたのではないのでしょうか。

6月、信明中学校は**前期人権学習強調月間**を迎えています。人権学習の始まりにあたり、校長先生に右のようなお話をいただきました。強調月間を通して、相手を思いやる想像力を培っていきましょう。

5/29 運動部壮行会



★最近、本校の生徒の行動について、地域の方から感謝の連絡をいただきました。転倒した高齢の方を見守りながら大人に助けを求めた生徒や、道に迷った高齢の方に長時間付き添ってバス停を探した生徒がいました。どちらも相手を思いやり、行動に移した素晴らしい姿です。★今日は人権について、特に「いじめ」について考えてほしいと思います。全国のいじめ認知件数は年々増加しています。その背景には、平成26年の「いじめ防止対策推進法」があります。現在は、身体的な被害がなくても、ネット上での書き込みであっても、相手が苦痛を感じればいじめと認知されます。重大な場合は犯罪行為となることもあります。★例えば、友達の写真や動画を加工してからかったり、危険な行為を無理にさせたり、仲間同士で特定の人を笑いものにしたりすることはどうでしょうか。また、「仕返しだから」「ただのけんかだから」と暴力を振るうことは許されるでしょうか。大切なのは自分ではなく、相手がどう感じているかという想像力です。自分は冗談のつもりでも、相手にとっては深い傷になることがあります。★覚えておいてほしいことは、いじめはどの学校にも起こり得ること、いじめられる側に原因があるという考え方は誤りであること、そして内容によっては法律に触れる行為になることです。★学年が上がるにつれて、いじめの認知件数は減少する傾向があります。これは、仲間との生活を通して心が成長し、思いやりや判断力が身についていくからだと考えられます。最初に紹介した生徒たちも、そのような心の成長を積み重ねてきたのでしょう。★最後に三つお願いがあります。一つ目は、友達を大切に、相手を思いやる気持ちをもつこと。二つ目は、自分がつらい思いをしているときには勇気を出してSOSを発信すること。三つ目は、いじめを見かけたときに、自分に何ができるかを考えることです。★「バラのとげの痛みは、指に刺さった者にしか分からない」という言葉があります。心に刺さるとげも同じです。何気ない言葉や行動が、誰かを深く傷つけることがあります。相手の気持ちを想像し、思いやりをもって行動できる信明中学校をみんなでつくっていきましょう。(抜粋)



6/5 メディアリテラシー講演会

